

今日から
できる

知エネルギーのヒント

<ポイント>

いつもの生活がちょっとした工夫で、環境にやさしい”エコライフ”に変身!?

エアコン快適で環境にもやさしい。

どうもエアコンの効きが悪い、ちょっとニオイもする気が…。というとき、じつは、電気も余分に使っています。原因は、フィルターの汚れ。こまめに掃除しましょう。



フィルターはきれいな状態を保ちましょう!

袋選びで、減らせるゴミもある!?

せっかく買った食べ物をゴミにしないひとつのコツは、ジッパー付きの袋に入った食品を選ぶこと。一度開けても密封できるので、最後までおいしく頂けます。



繰り返し開封、密封できる「ジッパーテープ」

やってみよう家庭菜園!

おうちで野菜をつくるのもエコ。肥料や農薬の悪い影響が…。という心配には、家庭用の微生物資材をつかえば環境にもカラダにも安心です。



微生物資材は家庭菜園にも安心。

古着でおそうじ!?

手ごわい油よごれは、洗剤で落として水で流すのが簡単!でも、実は環境に悪影響。古着を使って油よごれをとれば、洗剤も水も節約できます。



油よごれは古着で一拭き。

油一滴でモノ長持ち。

キ〜キ〜鳴るドアや開かない傘、壊れちゃった!と思う前に動きの悪いところに油を一滴、スムーズに動くようになります。ちょっとした工夫で長持ち、省資源です。



壊れたかな?と思ったら油を注してみてください。

生ごみは、自家製肥料にしまおう!

放っておけない台所の生ごみ。早めに捨てるのが基本ですが、段ボールを使って自家製肥料にする手も。微生物のチカラでゴミを分解、ニオイの少ない肥料に変身。



「ダンボールコンポスト」という方法で自家製肥料が出来ます。

〜ダンボールコンポストの作り方〜

みかん箱くらいの大きさの段ボール箱の底をさらに段ボールで補強して、ピートモス15リットルともみがらくん炭10リットルを入れて混ぜます。布や段ボールを加工して虫よけ用のふたをつくりまします。これをビールびんケースなどの上のせて出来上がり!生ごみを入れて、シャベルなどを使って混ぜ、しっかりふたをしておきます。いつの間にか微生物がゴミをどんどん食べてくれます。3ヶ月くらいたつと自家製肥料に変身!

くわしい情報は、「ダンボールコンポスト」で検索。
※ピートモス、もみがらくん炭は園芸店などで購入できます。